



平成23年度佐賀大学公開講座
震災危機を乗り越える連帯をめざして

対象：一般市民の方、学生の方

【お問い合わせ】佐賀大学総務部総務課 電話：0952-28-8113

FAX：0952-28-8118

大規模災害における 災害医療と被災者の支援について

日時

2011年 6月17日 金 19:00～20:30

会場

佐賀大学 教養教育運営機構1号館
1階111番教室

講師

佐賀大学 医学部 新地 浩一 教授
佐賀大学 医学部 梅崎 節子 特別研究員

定員：制限なし 受講料：無料

* 参加費(任意)をいただき、全額義援金として
社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会に寄付します。

東日本大震災のような大規模災害の発生時は、通常の救急医療の場合と異なり、災害時の医療態勢で、限られた人数の医療従事者や少ない医薬品などの医療資源で、なるべく多くの人々の救命医療をなくてはなりません。3Tと言われる、Triage(トリアージ)、Treatment(救急救命治療)、Transportation(患者搬送)がとても重要になります。

被災者支援のためには、どのような支援活動のニーズがあるのか、被災地の状況、交通手段などの情報収集が欠かせません。また、最低3日分の水や食糧、宿泊の準備しておく必要が求められます。可能な限りの自己完結性が救援ボランティアにも求められます。また、救援者自身のメンタルストレスにも配慮する必要が求められます。当日は、看護師として実際に宮城県の被災地で医療支援活動(佐賀県「こころのケアチーム」)に従事した、梅崎節子・特別研究員にも実際の現場での医療・看護活動について話してもらう予定です。

—被災地のために 私たちができること
私たちのために 私たちが備えておくこと—



事前申込は特に必要ありません。いずれか1回のみのお受講も歓迎します。

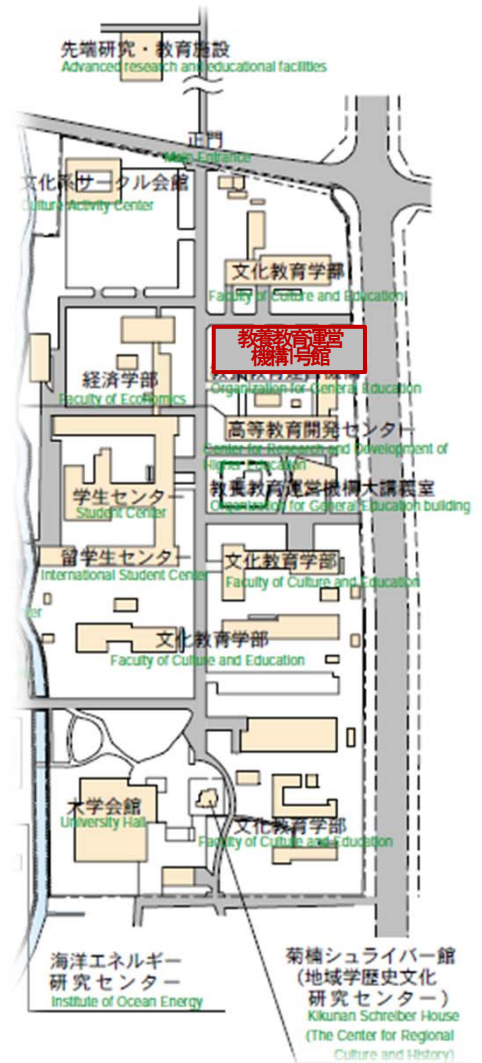
本庄キャンパス



【交通案内】

佐賀駅バスセンターからバスで約20分
 「4番のりば」から市営バス11番 相応行 又は12番 東与賀行で「佐大前」下車
 「4番のりば」から市営バス、63佐大前行で「佐大前」下車
 佐賀駅からタクシーで約15分

教養教育運営機構2号館



111番教室 (教養教育運営機構1号館1階)

正門方面

